

事業実施主体名	泌尿器科泉中央病院		
構想区域（二次医療圏）	仙台区域	所 在 地	仙台市泉区上谷刈4丁目16-14

調書作成年月日	令和6年2月15日
調書作成者	中川晴夫

宮城県地域医療構想との関係

1 自院が所在する構想区域における病床機能報告結果と2025年の必要病床数

〈仙台区域〉

病床機能	病床機能報告 ＜2022年度＞	本事業の方向性	必要病床数 ＜2025年＞
高度急性期	1,951	<div> <div>減少</div> <div>転換</div> </div>	1,798
急性期	7,404		4,999
回復期	1,526		3,899
慢性期	2,035		2,505
計	12,916		13,201

2 自院の現状（自院患者の動向分析、区域において担う自院の役割等）

当院は1983年に開院した、透析医療を含む泌尿器科診療に特化した急性期病床38床の小規模病院です。その特殊性から仙台市内はもとより、県南、県北から通院する患者も多い状況です。近年の基幹病院の新患受診において予約受診が必須となっている状況から、新患患者の増加が著しく、仙台医療圏における泌尿器科診療の一翼を担っています。 当院の病床使用率は直近5年で15%程度低下し、約35%となっています。入院退院患者数は大きく変化していないことから、急性尿路感染症、手術症例を含め入院期間を短縮していること、外来手術の導入などにより病床使用率が低下していると考えられます。入院日数を延長することは考えにくいことから今後も平均実働病床数の増加は見込めないと考えています。
--

3 事業の必要性

当院の入院病床は1階に2床、2階に36床の計38床ですが、1階2床と2階2床の削減を予定しています。 1階の2床は近年病床としての利用はなく2箇所ある発熱外来患者の待機場所のひとつとして使用しています。令和5年に東北厚生局から、使用していない病床は削減するよう指導を受けております。新型コロナウイルス感染症の感染法上の扱いが5類となり、発熱外来の待機場所は1箇所で十分となっており、2階にあった透析患者の更衣室を移設予定です。 2階病棟の2床は使用頻度が少ないことから削減することといたしました。当院では外来処方ほとんど院外処方となっており、薬剤師はほぼ入院患者に対する病棟の職務がほとんどであることから、病棟を集約する2階に薬剤部を移設する予定としています。
--

4 事業実施により目指す状況（自院患者の動向予測、区域で担う自院の役割の変化、地域医療構想の推進内容等）

本事業により当院の急性期病床は38床から34床となりますが、現状の病床使用率から入院患者の受け入れ環境についてはほとんど影響がないと見込んでいます。また、当院の患者動向、当院の役割についても変化はないと見込んでいます。地域医療構想との関係では、仙台区域では急性期病床が過剰な状況にあることから、本事業は構想の推進に資するものであると考えています。

5 その他（地域の事情に即し特別に考慮した事項など）

特になし

事業概要

1 事業縮小計画

○ 減少する急性期病床 ➡ 4 床

〈病院全体の病床機能別の許可病床数〉 R6.1.1現在

R6.10.30時点（予定）

事業縮小前（合計病床数 [38] 床）		
病床の機能	入院基本料・特定入院料	病床数
高度急性期		
急性期	急性期一般入院料4	38
回復期		
慢性期		

事業縮小後（合計病床数 [34] 床）		
病床の機能	入院基本料・特定入院料	病床数
高度急性期		
急性期	急性期一般入院料4	34
回復期		
慢性期		

2 事業内容

〔全体計画〕			事業着手 R6.4	～	事業完了 ～ R6.9	事業縮小後の診療開始	R6.10
○	施設整備	急性期病床の削減	事業費	（うち補助金申請予定額）	事業種別	対象面積	事業期間
			4,903,646 円	2,451,000 円	改修	32 m ²	R6.4 ～ R6.9

特別損失	急性期病床の削減に伴うもの	固定資産除却損金額	（うち補助金申請予定額）	除却損内訳	損失計上時期
		円	円		R〇.〇
		固定資産廃棄損金額	（うち補助金申請予定額）	廃棄損内訳	損失計上時期
		円	円		R〇.〇
		固定資産売却損金額	（うち補助金申請予定額）	売却損内訳	損失計上時期
		円	円		R〇.〇

退職金の割増相当額	急性期病床の削減に伴うもの	退職金割増相当額	（うち補助金申請予定額）	退職人数	事業実施時期
		円	円	人	R〇.〇

※事業期間が年度を跨る場合の 出来高見込み及び補助申請の予定	令和6年度の見込み		令和7年度の見込み	
	出来高（%）	補助金申請額（円）	出来高（%）	補助金申請額（円）
施設整備〔急性期病床の削減〕				
特別損失〔急性期病床の削減に伴うもの〕				
退職金の割増相当額〔急性期病床の削減に伴うもの〕				

3 特記事項（効率的な事業実施のための取組、他の補助金等の活用の有無やその内容など特筆すべき事項）

--